

七里小通信

2021 年 5 月 19 日（水）No.4 七里小学校長 中島克明



学校の畑がにぎやかになってきました。

収穫の秋に向けて、1,2,3年生がさつまいもと生姜の植え付けをしました。お世話してくださったJAの皆さん、ありがとうございました。今年の田植えは6月8日（火）14時より佐竹孝太さんの田んぼで行う予定です。（天気によっては7日（月）に繰り上がるかもしれません。）

収穫の秋に向けて

さつまいものつる植え（1・2年 4/30）



お話をきちんと聞き、つるを植えています。



JAの山脇さんに来ていただき、1・2年生がさつまいものつるを植えました。マルチに穴をあけ、つるを1つずつていねいに植えていきます。昨年度は豊作で、秋に焼きいもを盛大にしました。また、残ったつるでクリスマスのリースをきれいに作りました。水やりを忘れないように世話していきたいですね。

コンテナ生姜植え付け（3年 5/13）

3年生は恒例のコンテナ生姜を植えました。JAの方の指導のもと、生姜の苗を植え、これからの世話の仕方について説明していただきました。昨年度は、生姜の部で銅賞、観察ノートの部で奨励賞と努力賞を受賞という立派な成績を収めました。さあ、今年もがんばりたいですね。



教えてもらいながら、生姜をていねいに植えています。



えんぴつの正しい持ち方は意外と難しい

もんちゃんえんぴつ教室（1年 5/7）

1年生は、高知市の絵本専門店コッコ・サンの森本さんの指導でえんぴつの持ち方の学習をしました。えんぴつを正しく持てる子どもの割合は約2割だそうです。正しく持つと、「筆圧がで、ていねいに書ける」「姿勢がよくなる」「疲れない」「集中力ができる」などのいいことがあるそうです。腰骨を立てていすに座ること、床に足をつけることなども練習しました。

なお、1年生へのえんぴつ寄贈とえんぴつ教室は、田邊建設様からの支援により行っています。毎年ありがとうございます。



とてもいい姿勢で書けています。